

緊急消防援助隊情報

令和6年9月奥能登豪雨における緊急消防援助隊の活動に関する 検証会の実施について

広域応援室

令和6年9月奥能登豪雨における緊急消防援助隊の一連の活動等を検証し、今後の緊急消防援助隊の円滑かつ効果的な運用を議論するため、実際に現地に出勤された隊員の皆様のご参加の下、令和7年1月17日に石川県庁にて対面形式による意見交換を実施しました。

検証会には、受援県である石川県、受援消防本部である奥能登広域圏事務組合消防本部、受援県代表消防機関である金沢市消防局、応援都道府県の代表消防機関及び航空消防隊並びに全国消防長会にご参加いただき、意見交換を行うとともに、活動上の奏功事例や課題等について検証を行いました。

石川県、奥能広域圏事務組合消防本部、金沢市消防局、名古屋市消防局、石川県消防防災航空隊、名古屋市消防航空隊から、それぞれの現地での活動を紹介していただいた上で、安全管理、関係機関との連携強化等について、活発な議論がなされました。

意見交換では、奏功事例として、能登半島地震の知見・経験や人間関係を活かした円滑な活動、消防研究センターからの技術的助言による円滑な救助・捜索活動、宿営地に設置されたデコンタミネーションによる衛生管理の徹底等が挙げられた一方、課題として活動範囲が広範囲となった際の安全管理体制、関係機関との情報共有等が挙げられました。意見交換で得た奏功事例や課題等を踏まえ、今後の運用強化を図っていくことにより、緊急消防援助隊の活動がより一層効果的なものとなるよう取り組んでまいります。



事例検討発表（石川県）



事例検討発表（名古屋市消防局）



事例検討発表（名古屋市消防航空隊）



対面形式による検証会

問合せ先

消防庁国民保護・防災部防災課 広域応援室
TEL：03-5253-7569（直通）